

平成30年5月11日

第127号

八代高校・八代中学校PTA会報

<http://www.yatsushirohighschool.com/>



▲ホームページ QRコード

特集1 入学式

特集2 教職員紹介

●めざましLIVE COUNTRY TOUR in YATSUSHIRO
●やっちょろ街中コレクション ●PTA総会のご案内



特集1

平成三十年度

入学式

祝 辞



P T A 会長 今田史昭

八代高校二百三十七名、八代中学校八十名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。また、本日まで立派にお子様を育ててこられた保護者の皆様、心よりお祝いを申し上げます。今日を御縁に保護者同士親交を深め、子供達と共に、八代高校及び八代中学校生活を楽しんでください。よろしくお願ひいたします。

さて、先程から新入生の皆さんの顔を見ていると、皆さんいい目をしていますね。希望に満ちあふれている目です。皆さんには無限の可能性があります。先生方の教えを守り、八高八代中学が掲げる「志を高く持ち、自ら学ぶ生徒」「心身ともに逞しく、豊かな人間性を備えた魅力ある生徒」「他者への思いやりを大切にし、社会に貢献できる生徒」

を目指して、夢実現に向けて、どんなことでも不撓不屈の精神で挑戦し続けてください。皆さんは八高八代中学では鳳雛です。鳳凰となつて飛び立つまでは、私も微力ではありますが、皆さんを見守り、応援したいと思ひます。期待しています。

もうひとつ。私からのお願ひですが、新入生の皆さんには、一人も見捨てないクラスを作り上げてください。様々な中学校から、また小学校から集まってきたクラスメイトです。さびしい想ひをしている子もでてきます。そんな時、一人ひとりが笑顔で声を掛け合うようにすると、優しい気持ちで友達と接することができ、友達の輪が広がり、クラスが楽しい雰囲気になるはずですよ。一人も見捨てないクラスを目指し、ともに切磋琢磨して頑張ってください。

ただ、自分の力ではどうすることもできなくなつた場合には、先生や保護者にどんな小さなことでも相談してみてください。一緒に悩み相談に乗ってくれる人が皆さんの周りにはたくさんいることを忘れないでください。悩まず、心にとめず、何でも口に出して語ってください。よろしくお願ひします。

式 辞



校長 和久田 恭生

結びにあたり、新入生の皆さん、保護者の皆様には重ねてお祝いを申し上げますとともに、校長先生はじめ諸先生方ならびに、ご来賓の皆様には末永いお力添えとご指導をお願い致し、また、私からの祝辞とさせていただきます。

春の陽光が天地に満ち溢れ、八代海からの春風が心地よい季節を迎えました。本日ここに、本校同窓会会長 村山忍 様をはじめ、多数の御来賓の皆様並びに保護者の皆様の御臨席のもと、「平成三十年度 熊本県立八代高等学校・八代中学校入学式」をこのように盛大に挙行できますことは、本校職員にとつてこの上ない喜びであります。ただいま、入学を許可いたしました県立八代高等学校二百三十七名、県立八代中学校八十名の新入生の皆さん、入学おめでとうございませう。本校への入学を心から歓迎致します。



本校は、明治二十九年に出町の光徳寺を仮教室として熊本県尋常中学済々黌八代分校として創設され、今年で百二十三年目を向かえます。戦後の昭和二十三年に旧制八代中学校から熊本県立八代高等学校となり、昭和二十四年に八代高等学校と統合して、男女共学の新たな八代高等学校として発足しました。その六十年後となる平成二十一年に県内で初めての併設型中高一貫校となる県立八代中学校は開校し、今年で十年目の節目の年を向かえることになりました。



昭和二十七年に制定された三綱領「一、誠実にして真理を愛する」「二、自律を旨として協和を重んずる」「三、闊達にして進取の氣象を尚ぶ」は、本校教育の根幹として、豊かな人間性を育み、社会に大いに貢献する人材を輩出する本校の伝統と校風の源となっております。特に、創立当初からの伝統を大切にしながらも、めまぐるしく変化する現代の世の中にしなやかに対応する柔軟性や新しいものの価値を見抜き積極的に取り入れる「進取の氣象」は、現代の八代高等学校と八代中学校に不可欠な教育精神であります。新入生の皆さんにはこの「建学の精神」を知り、それを生涯ずっと目標にした生活を送ってほしいと思ひます。さらに、平成十七年には、三綱

領の理念をスローガンとした「夢・挑戦感動」が掲げられました。本校で、何かに夢中になり、挑戦し、感動を味わってほしいと思っています。「夢」は校歌の一節にある「あこがれと高き望み」であり、「志」です。「挑戦」は三綱領にある「進取の氣象」であり、中学時代・高校時代という多感な時期に夢に向かって挑戦することが青春の証でもあります。しかし、時には困難に出くわし、挫折感を味わうことがあるでしょう。目標を達成するまでの道のりではさまざまな辛苦があると思いますが、迷わず自分を鍛えてその困難を乗り越えた先にこそ感動があるということを、本校校歌である「道」の三番の歌詞が伝



えています。「世の荒波狂うとも真理はくもらじ 常に育て鍛えてぞ 辛苦を越ゆる」に込められた思いを本校生に対するメッセージとして心に刻み、常に自分への励ましと受けとめてほしいと思っています。

現在、急激な少子高齢化が進行し、グローバル化の進展に伴う国際競争が激化しています。また、最近では、すべてのものがインターネットでつながるIoTを通してデータが収集・蓄積される、所謂ビッグデータが構築され、人工知能を使って方針を決定する第四次産業革命と言われる時代の到来が、社会や生活を大きく変えようとしています。これからの時代は、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという課題に対して、自分自身が未来の創造者になって自分の答えを出すことが求められています。このように変化の激しい未来に対応するためには、社会の変化に受け身で対応するのではなく、感性を豊かに働かせながら、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して一人一人が自らの可能性を最大限に発揮していくことが重要であると言われています。皆さんには社会的・職業的に自立した人間として、伝統や文化に立脚し、高い志と意欲を持って、蓄積した知識を礎としながら、膨大な情報から何が重要かを主体的に判

断し、自ら問を立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく人になってほしいと思っています。最後にになりましたが、保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学、誠におめでとうございませう。本校での中学三年間、高校三年間は、人生の方向を決定する大事な時期であり、時には悩みや葛藤が最も大きい時期になると思います。本日よりお預かり致しますお子様一人一人の成長と「夢・挑戦感動」の実現に向けて、私たち本校教職員は学校の総力を挙げて取り組んで参ります。

どうか、保護者の皆様におかれましては、本校の教育方針を



新入生保護者代表挨拶



御理解いただきまして、これから始まります本校の教育活動に、御支援と御協力を賜りますようお願い致します。

結びに、夢と希望に満ちた新入生の皆さん一人一人が、これから出会う先生や先輩、同級生から多くのことを学び、八代高等学校、八代中学校でのそれぞれの「道」を歩んでいくことを祈念して、式辞と致します。

綱領を教育理念の根幹におき、先生方からの教えを守り、文武両道の気風を尊重しながら、学校生活を楽しくしてくれることと思ひます。

子供達は、尊敬できる先生方と出会い、信頼できる友と出会う中で、自らが将来の夢を描き、目標を立て、努力し取り組んでいくことだろうと思ひます。この学校で、夢実現のために「志を高く持ち、自ら学ぶこと。また、心身ともに逞しく、豊かな人間性を備えること。そして、他者への思いやりを大切にし、社会に貢献できることを私達は願っています。

子供達は未熟な鳳雛です。悩みや壁にぶつかるなど、困難がつきまとうと思ひますので、先生方におかれましては、どうか子供達の力になっていただき、安心して夢実現に向かって進んでいきますように、ご指導をいただきたいと心よりお願い申し上げます。私ども保護者といたしましても、本校の教育方針をよく理解し、PTA活動を通して、精一杯協力をさせていただく中で、子供達が「文武両道」を実践できるように、見守ってまいりますと思ひます。

本日より、子供達の事をどうぞよろしく願ひいたします。簡単ではございますが、保護者の挨拶とさせていただきます。

新入生保護者代表 岡田純哉

新入生の保護者を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、校長先生をはじめ諸先生方、そして多数の御来賓の皆様にご臨席賜り、このように盛大な入学式を迎えられましたことに、心から感謝を申し上げます。

本日、ここに入学を許可された高校二百三十七名、中学八十名の生徒達は、百二十年を超える歴史と伝統ある八代高校・八代中学校の一員となりました。

特集2 教職員紹介



校長
和久田 恭生



高等学校 副校長
城本 信佐

「極める」ために
必要なものは？」

早いもので八代の地で四年目を迎えました。よろしくお願いたします。

「十有五にして学に志す」「三十にして立つ」は孔子の言葉で、前者は「十五歳で学問で身を立てることを決心した」、後者は、「二十歳で学問の基礎が充実したものになり、自分なりの考えをまとめることができるようになった」という意味です。当時、成人する年齢が早かったとは言え、自分のよりどころとするものを十五歳で定め、精進し続けて三十歳で自分の説を唱えることができるようになったとは並大抵のことではありません。そこには血のにじむような努力があっ

たはずです。これは後に「儒教」を体系づけた孔子だからできたのだというのは果たしてそうでしょうか。

Jリーグで活躍した(している?)、中村俊介選手は、チームの練習が終わった後、誰に言われることなく何百本というフリーキックを黙々と続けていたそうです。彼は誰からもフリーキックの名手として知られていますが、何万本という練習が正確なフリーキックを生み出しているのだと思います。彼をフリーキックの名手にしたのは、彼にその才能が元々備わっていたからでしょうか?

「サッカーの神様」と言われ、日本代表の監督をしたこともあるジーコ選手の「若いからカラオケにも行きたい、青春も謳歌したいだろう。色んな事を我慢して、サッカーに打ち込んでこそ、栄光が勝ち取れるのだ」という言葉を、大久保選手は紙に書いて貼り、自分の元気の源にしているというのを聞きました。神様を言われた人はその備わった才能故に、神様となったのでしょうか?

「何かを極めたい」更に言うなら、「自分の好きなものを生涯賭けて極めたい」という思いは誰もが抱くものです。しか

し、それはその才能と成功が保障されているからそう思うのでしょうか? 未来は誰にも分からないということは誰もが知っています。ならば、私たちにできることは自明です。



中学校 副校長
田 中 篤

八代中学開校十周年

学校の敷地内を歩いていると、本校の歴史を感じさせる数々の樹木や記念碑を見かけます。

玄関前には大きな蘇鉄の木が植えられています。これは明治三十二年に当時の校舎の玄関前に移植され、以来、約百二十年に渡り本校を見守ってきた本校のシンボルともいえる木です。

正門から入ってすぐの正面には、男女の生徒のブロンズ像がありますが、これは、百周年を記念して本校卒の彫刻家岩木範夫氏が制作された作品「鳳雛」です。岩木氏は「互いに励ましあい、支えあい、向上しあう中に、たくましい心と体を培ってほしい」という願いを込めて制作したと、記念誌「白鷺」の中で、在校生に寄せる深い思いを語っておられま

す。

そして、第一駐車場中央には、中学校開校を記念して十年前に植樹された関校があります。春には可愛らしい花を咲かせ、私たちの目を楽しませてくれました。

このように、実に多くの人々の思いや願いが積み重なって、本校の教育活動としての「場」が形成されています。本校に満ちているこの空気を胸いっぱい吸い込んで、皆さんの血や肉にしていってください。



教頭
木 原 徹

努力は嘘をつかない

平成三十年度ははじまり、学校は中学生八十名、高校生二百三十七名が入学し、新しい息吹の中に活気が感じられる日々になっています。

この春の進路状況を見ると、多くの卒業生が難関大学をはじめ、それぞれの目標を達成していました。そして、本校生は、勉強や部活動だけではなく、ボランティア活動や地域活性化などでも頑張っています。また、先日八代市厚生会館で行われた、めざましカントリライブツアーin八代での働きぶりも素晴

らしいものでした。そのように多方面で活躍する生徒を見ていると本当に頼もしい限りです。新入生のなかに、そのような先輩達を見て、是非、自分もやってみようと思ってくれる人が一人でも多く出てくれることを期待しています。

「努力は嘘をつかない」という標語ですが、私たちは、どうしても結果をもたらした努力の過程よりも、上記にあげたように努力の結果ばかりを見てしまいがちですが、よい結果の陰には必ず長い努力や苦勞があります。そして、努力をすれば必ず良い結果を得るとも限りません。しかし、努力は無駄にはならないし、努力をしなければ良い結果を得ることはできません。その努力のなかでうまくいかないときに考え、工夫することが、次に何事かを行うときに必ず生かされます。

今年度も生徒の皆さんが努力を大切に「練習は嘘をつかない」「勉強は嘘をつかない」を実践し、更にいろいろな場面で飛躍していくことを楽しみにしています。





主任事務長
赤 星 浩一

熊本県立
八代高等学校
平成30年度
職員名簿

国語  浪崎 智哉 高2-5担任	国語  西井 祥 高1年副担任	国語  渡邊 久美子 高2年副主任 高2-3担任	国語  上村 彦之 高3学年主任	国語  中村 悧 図書部長 高3-6副担任	英語  高木 慎二 スーパーティーチャー 進路指導主事 高3-2副担任
---	---	---	--	--	--

地歴公民  塩田 翔吾 高2-3副担任	地歴公民  吉田 幸代 高1-4担任	地歴公民  中島 哲也 高2-6担任	地歴公民  北村 誠司 高3-3担任	地歴公民  中山 聡 高3年副主任 高3-6担任	国語  脇本 将吾	国語  土田 規子 高3-2担任	国語  高木 美希 高1-3担任
--	--	--	--	---	---	--	--

数学  野田 浩司 高1-1担任	数学  前田 秋吐 高2-5副担任	数学  山村 圭史 グローバル改革推進部長 高3年副担任	数学  大石 武史 教務主任 高3-4副担任	数学  有江 雄一 高3-1担任	数学  元田 智之 人権教育部長 高1-4副担任	数学  吉岡 紳一 総務部長 高2年副担任	地歴公民  小田 真梨子
--	--	--	--	---	---	---	--




理科  福永 和也	理科  平山 厚 高1-1副担任	理科  田代 洸輝 高3-5担任	理科  金澤 大起 高2-2担任	理科  久保 一孝 高1年副主任 高1-6担任	理科  西岡 充孝 高2-1担任	理科  濱田 修二 高3-4担任	数学  上吉 亮太 高1-6副担任
---	--	--	--	--	---	--	---

芸術  久保 弥生	芸術  小塚 仁美 高3-3副担任	芸術  吉田 壮一 高2-2副担任	保健体育  内藤 寿是 高2-4担任	保健体育  清崎 剛 高1-2副担任	保健体育  河崎 剛 生徒指導主事 高1-3副担任	保健体育  松森 安宣 高2-1副担任	保健体育  北野 元美 健康安全部長 高3-5副担任
---	---	---	--	--	---	---	---

英語  吉岡 理紗 高2-4副担任	英語  松元 友美 高2-4副担任	英語  芝 二郎 高1-5担任	英語  楠山奈津子 高2-6副担任	英語  小田原 晃 高2学年主任	英語  宮内 なぎさ 高3-1副担任	英語  廣田 裕一 高1学年主任	家庭  原口 直子 高1-2担任
--	---	---	---	--	---	--	--

事務  橋口 優	事務  玉田 雅子	図書  原田 由衣	理科実教  岩下 早美	養護  西崎 佳子	情報  伊高 浩史 高1-5副担任	英語  前田 郁子	英語  永田 綾
--	--	--	--	--	--	--	---

	ALT  ザッカーリー・レプマン	団体職員  間所 美貴	団体職員  合澤 明美	技師  後藤 真理	事務  池元 詩穂
---	--	---	--	---	---

数学  木村 圭 中1年副担任	数学  桑原 達也 教務主任	数学  瓜生 康志 進路指導主事 中3-2担任	社会  田本 崇大 ICT主任 中2-2担任	国語  豊田 慎一郎 生徒指導主事 中3-1担任	国語  村橋 倫美 図書部長 中2学年主任 中2-1担任
--	--	--	---	---	---

熊本県立
八代中学校
平成30年度
職員名簿

事務  小川 典代	養護  坂本万里子 保健主事 健康安全部長	保健体育  松田 直子 中1学年主任 中1-1担任	英語  勝枝 将斗 中1年副担任	英語  濱田 美貴 特別支援教育 コーディネーター 中2年副担任	英語  園田 珠紀 グローバル 改革推進部長 中1-2担任	理科  甲斐 大樹 総務部長 中2年副担任	理科  長谷川和子 人権教育主任 中3学年主任 中3年副担任
---	--	--	--	--	--	--	--